

服用前にこの添付文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

漢方製剤

第2類医薬品

かっこんとう

阪本漢法の葛根湯顆粒2

- 「葛根湯」は、漢方の原典といわれる中国の医書「傷寒論」^{しょうかんろん}、「金匱要略」^{きんぎやうりやく}に記載されている処方です。代表的な発汗剤の1つで、熱のある急性の病態にも、熱のない慢性の病態にも、主に汗をかかせることによって感冒、鼻かぜ、頭痛、肩こりなどの症状を改善していきます。
- 葛根湯処方の最大量25gの生薬から抽出して得られたエキスを全量配合した満量処方です。
- 飲みやすく服用量を調節しやすい顆粒ですので、2歳のお子さまから大人まで幅広く服用できます。
- 眠くなる成分は入っておりませんので、仕事や車の運転などにも支障はありません。

⚠ 使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - 胃腸の弱い人。
 - 発汗傾向の著しい人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
 - 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、 脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、 褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

■効能・効果

体力中等度以上のものの次の諸症：感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

■用法・用量

1日2回食前又は食間に水かお湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人（15歳以上）	1 包	2 回
7歳以上 15歳未満	2 / 3 包	
4歳以上 7歳未満	1 / 2 包	
2歳以上 4歳未満	1 / 3 包	
2歳未満	服用しないでください	

*食間とは食後2～3時間を指します。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 定められた用法・用量を厳守してください。

■成分・分量

成人1日量2包（1包4.5g）中

日局 葛根湯エキス 4.34g

成 分	分 量	成 分	分 量
日局 カッコン	8.0 g	日局 シャクヤク	3.0 g
日局 マオウ	4.0 g	日局 カンゾウ	2.0 g
日局 タイソウ	4.0 g	日局 ショウキョウ	1.0 g
日局 ケイヒ	3.0 g	より製した乾燥エキス	

添加物：乳糖水和物、結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム

<成分・分量に関連する注意>

本剤は天然物（生薬）のエキスを用いていますので、顆粒の色調等が多少異なることがあります。

■保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- (4) 湿気などにより薬が固化することがありますので、1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、速やかに服用してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

お客様相談室

電話 06-6423-0565（祝日を除く月～金曜日 10:00～17:00）

製造販売元

 株式会社 阪本漢法製薬

兵庫県尼崎市名神町1-5-12